

令和5年度 第1回喜入支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和5年7月27日 13時30分～15時10分
場 所	喜入支所 2階第2会議室
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<p>○協議事項</p> <p>(1) 事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学等と連携した旧麓地区の空き家活用による拠点整備等 ・ 「喜び入るまち」のブランディングによる認知度向上 ・ JR喜入駅における交流拠点の整備に向けた検討 <p>(2) 来年度のプランに基づく事業に関する意見</p>
主な意見等	<p>(1) 事業の進捗状況</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旧麓地区は日本遺産ということで注目される事業になる。また、JR九州と取り組めることは大変良いことだと思う。 ○ 空き家活用事業では、地域との意見交換会が開催されているが、地域からの意見やその場の雰囲気を感じたいので、ぜひ懇話会委員も参加したい。参加することで新たな考えやアイデアが生まれてくるし、別の校区でもアドバイスすることができる。 ○ 日本遺産をPRするための大きな看板の設置が必要である。 ○ 運営主体となる喜入校区まちづくり協議会の役員を中心に、「小さな拠点づくり」に取り組む薩摩川内市の藤本地区を視察したが、高齢者の方々の知識や元気をいただいた。参加者も刺激を受け、今後の取り組みにさらに前向きになってきている。 ○ 若い人は憩い、癒し、緑を求めていると思う。 ○ 交流人口を増やすツールとして鹿児島ユナイテッドFCを大々的に使って、喜入を訪れたファンやサポーターが旧麓に立ち寄って、リラックスしてから帰ってもらう流れは作れると思う。 ○ 日本遺産とユナイテッドのコラボグッズがあれば、世界に1つしかないのですごく価値が上がると思う。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ユナイテッドのファンを回遊させることが現実的なことだと思うが、それだけでは広がりが限定的になるので、ファンが旧麓に行くのに合わせて、旧麓に来た人がユナイテッドの見学に行って新たなファンになることで相乗効果が生まれてくる。 <p>(2) 来年度のプランに基づく事業に関する意見</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 喜入駅舎をユナイテッドカラーにしたり、発着メロディーを応援歌にしたりできないかをユナイテッドがJRに相談したことがあり、地元が盛り上がってくれば全面的に協力したいという話があった。サポーターには公共交通機関利用を働きかけ、有人化してもらえれば少しずつ形になっていくのではないかな。 ○ 旧麓をモデルに他の校区でも空き家を活用した拠点づくりの流れが広がることを期待したい。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● いろんな手続きを経てからというのがあるのでスピード感が感じられない部分もあるかもしれないが、一歩ずつ進んでいけると思う。